

会報 エコネットはんのう

編集・発行 / はんのう市民環境会議

平成20年度定期総会を開催

6月1日(日)に市民会館小ホールを会場に、平成20年度定期総会が、沢辺飯能市長、大久保市議会副議長を来賓に迎え、開催されました。

総会では、平成19年度の事業報告、収支決算の承認に続き、役員の改選として14名の方が再任され、4名の方が新たに選出されました。

また、事業計画案、収支予算案を審議し、全ての議案について原案どおり承認されました。

会場のホワイエに展示コーナーを設け、天覧山谷津の里づくりプロジェクト事業や、各部会、NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会の活動についてのパネル展示を行ないました。



○役員の改選により次のとおり役員が選出されました

- ・運営委員 18名(敬称略)
- 会 長 木川 一男(市民)
- 副会長 伊藤 知夫(市民)
- ” 井上 幸蔵(飯能市自治会連合会)
- 委 員 高沖 義則(市民) 田中 聡憲(市民)
- 南林さえ子(駿河台大学) 沼崎 修一(飯能商工会議所)
- 小久保雅章(飯能青年会議所) 山崎 英夫(飯能市商店街連盟)
- 小池 昇(西川広域森林組合) 斉藤 和重(飯能市農業青年会議所)
- 浅野 正敏(NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会)
- 鵜田 節男(飯能市合併処理浄化槽組合)
- 齋藤 実(有飯能清掃センター) 内海 和夫(新電元工業㈱)
- 伊藤 博(㈱丸広百貨店飯能店) 市川 光一(㈱椿本チエイン)
- 中村 和久(㈱ニッター冷熱製作所)
- ・監 査 2名
- 早瀬あかね(市民) 間辺 元幸(市民)

○事業計画・予算のあらましをお知らせします

(1) 事業計画

本会は発足以来、5年目となります。これまで現状の把握から、行動を起こし、活動の環を広げてきました。各分野で事業を積極的に展開していくべく、今年度のテーマを「活動を実践につなげよう」としました。他団体等との連携を深め、情報交換や交流を活発に進めていきたいと思ひます。

本会の今後の事業は、天覧山谷津の里づくり・各部会の活動のほか、情報提供として活動を積極的にPRし会員の拡大を図るとともに、会報を定期的に発行し、多くの方に活動状況の報告やイベントにご参加いただけるよう努めていきます。

(2) 収支予算

今年度の収支予算を1,056千円とし、天覧山谷津の里づくりプロジェクト事業や部会活動、会報の発行、イベント等を開催します。

（３）天覧山谷津の里づくりプロジェクト

飯能市森林文化都市宣言推進事業計画に基づき、市民、事業者、行政の協働による取り組みとして「谷津田の再生・活用」の事業に取り組めます。

プロジェクト会議の開催 毎月１回定例作業（第４日曜日）

里山復活祭の開催（２～３回） ３部会合同会議との連携

その他谷津田再生・活用と自然環境保全に関する事業

定例作業は、毎月第４日曜日の午前９時３０分から約２時間行っています。（雨天中止）
どなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

（４）各部会の活動計画

各部会の平成２０年度における活動内容をご紹介します。

会員の皆さんは、どの部会の活動にも参加できます。皆さんのご参加をお待ちしています。

《自然環境部会》

自然環境部会では、次の事業に取り組めます。

毎月１回の定例会議（３部会合同会議）の開催

（原則、第４土曜日、夜７～９時、富士見公民館で開催します）

天覧山谷津の里づくりプロジェクトへの協力と提案

天覧山・多峯主山一帯の保全計画提案

飯能市の自然環境マップづくり

自然観察会、自然環境講座の開催 ほか



《地球環境部会》

地球環境部会では、「苗づくり３年計画」が３年目になります。山より採取した種子を苗木として育て、市民の協力で地球に植林する「緑のダム運動」につなげられる活動を推進します。今まで活動してきた植生分布調査から圃場管理は継続して行います。また、昨年に続き、育苗した苗木のポット配布を予定しています。

なお、この活動は、子ども家庭課の「森のようちえん森づくりの会」との協働により活動しています。

《生活環境部会》

生活環境部会では、危機的な状況に置かれている地球環境の保全のため、小さなことでも、一人ひとりが日々の生活を見直し、環境に配慮した行動を進め、環境に与える負荷が低減できればよいと思います。

他団体との共催によるキャンドルナイトの実施

飯能市民の環境に対するモラルの高揚を図る

不法投棄、ポイ捨ての問題

将来を担う青少年への環境問題の啓蒙

また、生活環境部会では、ＮＰＯ法人情熱塾、（社）飯能青年会議所と共催によりキャンドルナイト２００８（七夕）を行います。

７月６日（日）１９：００～２１：００ 会場：飯能河原

電気を消してスローな夜を過ごし、環境について考えましょう。

飯能市民会館駐車場を使用することができます。気をつけてお越しください。

部会等活動報告（3月～6月）

《自然環境部会》

○自然観察会 4月13日（日）

地球環境部会と合同により、元駿河台大学教授で野鳥に詳しい内田康夫氏にガイド役をお願いして、山桜満開の天覧山・多峯主山周辺で里山の自然を満喫しました。

○自然観察会「緑の中を歩こう」 5月11日（日）

雨天のため中止となりましたが、雨の中集まった数名で天覧山谷津まで行きました。

○自然観察会「ホタル舞う天覧山谷津の夕べ」 6月29日（日）

雨模様で参加者6名でしたが、天覧入りに20数頭のゲンジボタル（ヘイケボタルは1頭）がみられました。

《地球環境部会》

○森のようちえん森づくり事業

3月26日（水）、4月23日（水）、5月21日（水）、6月25日（水）

子ども家庭課の「森のようちえん森づくり事業」に協働で腐葉土づくり、ポット苗づくり、草木の名前つけ作業、草刈り作業などを行いました。

6月15日（日）

食べられる野草の採取と竹の子掘り作業をして、参加者で調理して食べるイベントを開催しました。

《3部会合同会議》

原則、毎月第4土曜日、夜7～9時、富士見公民館で開催し、各部会の情報や取り組みについて、意見交換を行なっています。どなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

○3月22日、4月26日、5月24日（いずれも土曜日、午後7時から9時）

- ・自然環境部会では、天覧山谷津の里づくりの経過報告、全国雑木林会議の実施予定の説明、講演会の開催予定について報告がありました。
- ・地球環境部会では、森のようちえんで実施しているポット苗づくり事業の報告がありました。
- ・全体として、桜の森計画についての話し合いや環境基本計画改訂版（素案）環境基本条例制定について討議しました。

○6月29日（日）午後3時45分から5時まで

- ・天覧山周辺の整備計画、全国雑木林会議などについて話し合いました。

《全体事業》

○天覧山谷津の里づくりプロジェクト

3月23日（日）、6月22日（日）は水路づくりや草刈り作業を行いました。

4月27日（日）は、「第2回里山復活祭」を開催し、水路づくりや草刈り作業終了後、てんたの会、木楽会の方の調理により竹の子ご飯、キノコ汁を参加者全員でいただきました。

○飯能新緑ソーデーマーチ 5月17日（土）、18日（日）の2日間

はんのう市民環境会議がクリーンウオークのブースを担当し、中学生ボランティアと一緒にウオークカーへごみ袋などの配布を行ないました。



○環境映画会「不都合な真実」上映 6月1日(日) 市民会館小ホール

6月の環境月間事業として、映画「不都合な真実」を上映しました。今年は、地球温暖化防止のために京都議定書で定めた温室効果ガス排出量6%削減の約束期間のスタートの年であることなどから、地球温暖化を題材にしたドキュメンタリー映画を取り上げたところ、約210人の方が鑑賞されました。

○谷津田の見学会 6月1日(日)

映画会終了後、天覧山谷津の里づくりプロジェクトの作業現場を43人の方が見学しました。

○まちなか清掃活動 6月15日(日) 午前9時から

本会会員のほか市民、環境衛生推進協議会会員、市役所職員が市役所に集合し、飯能駅、東飯能駅周辺市街地のポイ捨てごみの収集作業に汗を流しました。総勢110人により、50kgのごみが集まりました。

○事業所による清掃活動

事業所周辺の清掃活動を次の事業所等が実施しました。

(敬称略、順不同)

- ・(株)椿本チエイン ・駿河台大学 ・(有)飯能清掃センター ・新電元工業(株)
- ・JFEミネラル(株)武蔵野鋳業所 ・江原エンジニアリングサービス(株)

○講演会 6月29日(日)

7大陸最高峰登頂者の大山光一氏を迎え、「私の自然観、これからの人と自然との交わりについて」などの講演を行い、45人の方が参加されました。

○不法投棄防止活動

6月中、次の事業所のご協力により「不法投棄は許しません」のボディパネルを車両に貼付して、防止活動の啓発を行いました。

(敬称略、順不同)

- ・国際興業(株)飯能営業所 ・西武バス(株)飯能営業所
- ・(株)椿本チエイン ・(有)飯能清掃センター
- ・飯能整形外科病院 ・新電元工業(株)
- ・ときたサービス(有) ・(株)東ア
- ・(株)武蔵野コンピューターコンサルタント
- ・飯能市役所



編集後記： 北海道洞爺湖サミットが間近に迫りましたが、今回は環境サミットともいわれ「地球温暖化」の防止に対する、新たな枠組みづくりが重要課題の一つであります。

政府はサミット初日の7月7日を「クールアースデー」と定め、身近にある“あかり”から地球温暖化に結びつくCO₂の削減を目指して「ライトダウンキャンペーン」の展開を呼びかけています。これは、“あかり”を通じて、日常生活の中で「省資源」「省エネルギー」や「エネルギー変換」などの取り組みを促し、地球温暖化防止につなげる狙いがあります。この呼びかけに対し、全国各地・各機関において「セタライトダウン」や「キャンドルナイト」が計画されていますが、この動きは国内のみに止まらず、中国や韓国・オーストラリアなどでも「ライトダウン」の計画が進められております。

会員の皆さまにはご案内のとおり、7月6日には飯能河原で「キャンドルナイト 2008」がまた、7月7日には市庁舎をはじめ各種施設の「ライトダウン」が予定されています。

ご家庭でもセタの夜は、ライトダウンをしてキャンドルライトの中で、美しい天の川を眺めながら、みんなで考えてみましょう 地球のあしたを。(広報委員長：伊藤知夫)



はんのう市民環境会議事務局

飯能市環境部環境緑水課

住所 〒357-8501 飯能市双柳1-1

電話 042(973)2111(内線701)

FAX 042(971)2393

Eメール kankyo@city.hanno.saitama.jp